



エコ発信局 ～いそちゃんの部屋～

ここでは、身近なところから環境意識を高めようと、エコに関する豆知識を発信しています。季節やブームなどに合わせて、月に一度のペースで更新していきますので、継続してお読みいただければ幸いです。

(「いそちゃん」とは執筆を担当する千葉大学環境 ISO 学生委員会のキャラクターです)

vol.9-2018年5月 地球温暖化による影響



エコ豆知識

地球温暖化がささやかれている現代において、どのような影響が出てしまうのか、以下にまとめてみました(*)。

1 海への影響

海水の熱膨張や、氷河が融けてしまったりすることで、海面が最大 82 センチメートルも上昇してしまいます。また、南極の氷が融けてしまうと海面がさらに上昇してしまいます。このように広大な海でも、地球温暖化による影響は大きいのです。



2 天候への影響①

降雨パターンは大きく変わってしまい、内陸部では乾燥化が進み、熱帯地域では台風・ハリケーン・サイクロンといった熱帯性の低気圧が猛威を振るい、高潮や洪水などで沿岸地域に大きな被害を及ぼしてしまいます。



3 天候への影響②

天候の変化は間接的にも被害を及ぼします。今まであまり発生してこなかった病害虫が大量に発生してしまうことで、穀物生産量が減少し、世界的に深刻な食糧難を及ぼしてしまう恐れがあります。



4 生物への影響

現在、絶滅危惧にさらされている生物は、ますます追い詰められてしまい、さらに絶滅へ近づいてしまいます。サンゴ礁が白化するなど生態系に深刻な影響がでます。



5 人間への影響

猛暑日や熱帯夜が大幅に増えて、熱中症患者が増加します。また、デング熱や日本脳炎が発生する可能性が高まります。



千葉大学における EMS・EnMS の概要

環境・エネルギー・マネジメントシステム（EMS・EnMS）とは、環境保全、エネルギー効率改善に配慮した組織運営を進めていくとともに、その継続的改善を図る仕組みのことです。環境・エネルギーに関する計画を自ら立て、その達成を目指すため、

- ① 計画（Plan）
- ② 実行（Do）
- ③ 点検（Check）
- ④ 見直し（Act）



から成る「PDCA サイクル」を繰り返すことによって、より環境に配慮した活動を行っています。この「PDCA サイクル」に基づき、学生委員会のメンバーは様々な企画を行っています。

基礎研修の紹介

学生委員会では、2004 年度から ISO14001 による環境マネジメントシステムを運用しており、毎年 4 月には千葉大学に所属している学生、教職員、及び構内事業者に向けての「環境 ISO 基礎研修」を行っています。その講師を「環境 ISO 学生委員会」の学生が務めており、今年の 4 月では、92 名の学生が 173 回の研修講師を担当しました。そこでは、千葉大学の環境への取り組みについての理解を深めることを目標としています。



留学生と協力とした環境活動

学生委員会では、海外からの留学生に対して、千葉大学における環境への取り組みについて周知する上記の環境 ISO 基礎研修を英語で行っています。それに伴い、研修で使用するパンフレットの英語版も翻訳・作成を行っています。



また、環境に関する国際的な情報交流を目的として、留学生を対象に大学構内のイングリッシュハウスにて「Environment Festival」を開催しました。学生委員会の学生たちが、「リ・リパック」をはじめとする千葉大学の環境活動を紹介したり、海外の環境活動についての意見交換を行ったりすることで、相互に環境意識を高めました。



* 全国地球温暖化防止活動推進センターHP